



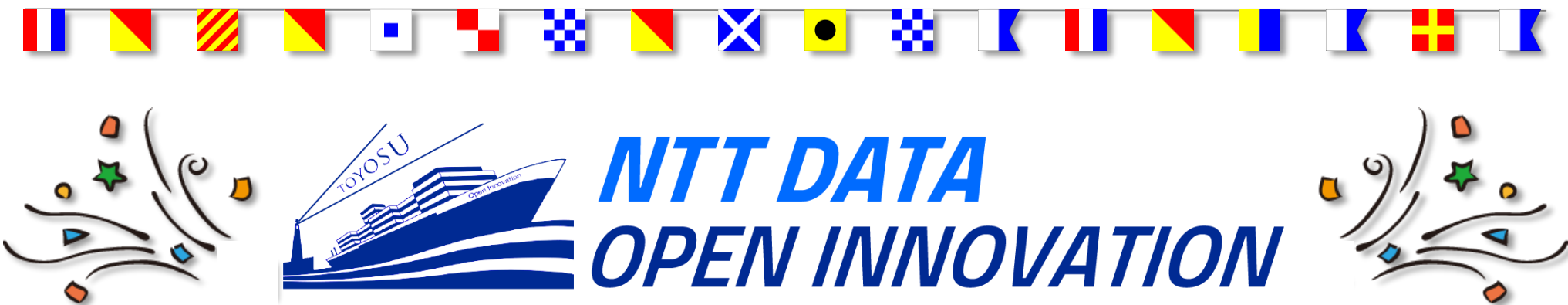
NTT DATA Open Innovation Forum 「豊洲の港から」第2回定例会「5 G」ご案内資料

30th ANNIVERSARY
50th ANNIVERSARY



2018年7月9日
株式会社NTTデータ

「豊洲の港から」は、2018年9月25日に5周年を迎えます。



This is our 63rd Forum since Sep. 25, 2013

5th Anniversary!



オープンイノベーションで、ともに新しいビジネスを生み出しましょう！
そのために、オープンマインドでコミュニケーションしましょう！



乗船準備

「豊洲の港から」はどんなフォーラムかご存知でしょうか？
ご存知ない方は、本案内を確認してみましょう！
また、快適な乗船体験のために、テーマについて事前に調べてみましょう！

サービス紹介

登壇企業からの名刺代わりのご挨拶です。
まずは顔と名前を憶えてください。
みなさまの事業と連携ができそうかという観点で、お話を聞いてみましょう！

ディスカッション

ベンチャー企業、当社の事業担当者、ときには有識者が登壇して、オープンイノベーションを通してどのようなビジネスが生み出せるのかについて議論します。議論を踏まえて、みなさまなりの考えをまとめ、懇親会で登壇者と意見交換しましょう！

懇親会

乗りかかった船です。無料の懇親会に参加しましょう！

- ・ 登壇者と交流をしましょう！
- ・ 参加者とも交流しましょう！
- ・ 新しいビジネスのきっかけ、ヒントを見つけるのはあなたです。



特徴は高速、大容量だけじゃない、生活を一変させる5G通信

商用化が近づく、第5世代移動通信システム（5G）。10Gbpsを超える、高速、大容量だけではなく、超低遅延、大量デバイスの利用といった特徴もサービス利用に期待される。自動運転での利用やIoT機器の接続など期待されるが、5Gがもたらす次の「当たり前」は何になるのか？



報道発表資料「コマツとNTTドコモ、5Gを用いた建設・鉱山機械遠隔制御システムの開発に向けた実証実験を開始」より

自動運転の前段階で期待される遠隔操作の実証実験

5Gの低遅延を生かし、ショベルカーからの送られる4Kの高解像度映像を見ながら、遠隔で操作する。NTTドコモとコマツによる実証実験の様子。

そのほか実証実験の続く、5Gの活用事例と想定事例

- ・高速走行中の車両からの映像送信
- ・同地域内で2万台以上のデバイスの同時通信
- ・スタジアムの観戦中に、多角視点映像の配信と視聴
- ・数万人規模のスタジアムで顔認証によるリアルタイム、チケット確認
- ・スマートフォン、ウェアラブルデバイスによるキャッシュレス決済の高度化

日時： 7/26（木） 18:00開場 18:30～21:30（20:30から懇親会）

場所： 豊洲センタービル36階 コンファレンスルーム

参加費： 無料



東京メトロ有楽町線「豊洲」駅1bまたは3出口から円形広場に出てすぐです。

18:30	（１）開会の挨拶	
	フォーラムリーダーからの挨拶	名古屋大学 山本修一郎
18:40	（２）サービスのご紹介およびディスカッション ～テーマ：５Ｇ～	
18:40	1.基調講演「5G」	株式会社NTTドコモ 法人ビジネス本部 ソリューションサービス部長 三ヶ尻 哲也氏
19:00	2.ディスカッション登壇者の 自社サービスのご紹介	登壇企業 ・アクアコスモス株式会社 ・株式会社アプトポッド ・Origin Wireless Japan 株式会社 ・株式会社ワコム
19:40	3.ディスカッション 「５Ｇ」（仮）	ファシリテーター：NTTデータ 残間 光太郎 登壇者 ・アクアコスモス株式会社 取締役副社長 秋山 正樹氏 ・株式会社アプトポッド 代表取締役 坂元 淳一氏 ・Origin Wireless Japan 株式会社 執行役員 経営企画 藤井 聡氏 ・株式会社ワコム クリエイティブ事業部プロダクト戦略担当 シニアバイスプレジデント 玉野 浩氏 ・株式会社NTTドコモ 法人ビジネス本部 ソリューションサービス部長 三ヶ尻 哲也氏
20:20	（４）閉会の挨拶	
20:20	の挨拶	名古屋大学 山本修一郎
20:30	（５）第二部 懇親会開始	
20:30 ～	新しいオープンイノベーションビジネス創発に向けた交流をいただきます	



アクアコスモス株式会社

会社紹介文

アクアコスモス株式会社は、『映像がそのまま3D地図になる』をコンセプトに、クラウド上に創られた〈もう一つの地球〉すなわち〈デジタル・パラレルワールド〉の新天地を主な活動の場とし、時代の先端を行く〔AI／AR／IoE／ブロックチェーン／超圧縮技術〕を駆使したアプリケーション開発を、有志企業との連携を通して促進し、個性に応じた無数の地球（レイヤー）を彩ります。

また、実経済を補正する〈フィードバック経済〉を構築するとともに、多様な理念・文化・思想・価値観を認め合う人類の輝かしき未来の可能性を追求します。

現在、展示会への出展を通して、時代を切り拓くドローンを使った〔スカイCVサービス〕を事業展開中です。

取締役副社長 秋山 正樹（あきやま まさき） 氏

＜経歴＞

平成 6年 8月	（株）岩根研究所入社
平成15年 9月	（株）岩根研究所取締役就任
平成28年10月	アクアコスモス（株）取締役就任
平成30年 6月	現職



株式会社アプトポッド

会社紹介文

自動車、ロボティクス、ファクトリー、ロジスティクス、メディカルなど様々な市場で活躍する産業製品は、複雑なセンサネットワークや制御ネットワークで構成され、様々なイノベーションの中で、日々進化を続けています。やがてすべての産業製品がインターネットに接続され、よりリアルタイムに、より深くつながるコネクテッドな社会を構成します。アプトポッドではあらゆる産業製品の革新を加速し、すべてのモノが高速にデータを伝え合い自律化していくコネクテッド環境を実現するためのインフラストラクチャフレームワークとエンドツーエンドのソフトウェアを提供しています。

代表取締役 坂元 淳一（さかもと じゅんいち） 氏

<経歴>

大手外資系ソフトウェアベンダでのプロダクトマーケティングなどを経て2006年に株式会社アプトポッドを設立。産業IoTプラットフォーム向けミドルウェアなどのプロダクトによる自動車、産業機器、ロボティクスなどの分野におけるIoT化に従事。



Origin Wireless Japan株式会社

会社紹介文

Origin Wireless Japan株式会社は「Smart Radio for Smart life」を掲げ、電波そのものをセンサーとして活用する空間認知エンジン「Time Reversal Machine」(TRM)を使ったセンサーレスなIoTサービス基盤を提供する会社です。IEEEのSignal processing societyの座長も歴任した、アメリカワシントン州メリーランド大学のRay Liu教授が開発したTRM技術は、通信を行うだけで、特定のセンサーを必要とせずに、空間の状態を検知します。1～2センチでの検知精度、屋内でのトラッキング、ウェアブルフリーでの転倒検知、呼吸検知による見守りなどの様々な技術、サービスを実現します。

執行役員 経営企画 藤井 聡（ふじい さとし）氏

＜経歴＞

1994年第二電電（現KDDI）入社、企画会社設立時点からPHS事業開発を経験。（技術開発、サービス企画、標準化、国際連携等）

2010年ウィルコム買収に伴い、ソフトバンクに合流。TD-LTEエコシステム立ち上げ、周波数獲得を担当。

2015年に独立、通信事業立ち上げ等のコンサルティング事業。（海外事業者、国内地域BWA事業者等）

2016年よりOrigin Wireless Japan 株式会社に合流。現在に至る。



株式会社ワコム

会社紹介文

1983年設立、2005年東京証券取引所一部上場、事業分野はデジタルインクとE M R技術を活用したクリエイター様向けのペンタブレット、ペンディスプレイ関連商品の製造販売と技術販売及びB 2 B向けのシステム販売を手がける。1990年にディズニーが美女と野獣の製作において従来の紙とセル画を置き換え、デジタルにて製作を手がけて以来、映画業界・アニメーション業界を皮切りにさまざまな産業のクリエイターがデジタル化を進め、現在9割近い市場シェアを確保している。

現在は、テクノロジーをもっと身近なものに、というスローガンの下に、クリエイター様向けの商品にとどまらず、デジタルインクの技術を活用したビジネス向けの商品や技術や部品の販売も行っている。

クリエイティブ事業部プロダクト戦略担当 シニアバイスプレジデント 玉野 浩（たまの ひろし）氏

<経歴>

松下電器産業株式会社（現パナソニックコーポレーション）に入社以来、移動体通信ビジネスに携わり、英国松下通信工業（M C U K）にてG S M携帯端末を欧州アジアに広める役割を経験。

2002年に株式会社N T T ドコモに入社、欧州モバイル通信会社との関係を生かした英国の3 U K（3 Gを核とした新しい通信事業）の立ち上げ責任者として貢献。

その後N T T ドコモにおいてi-modeアライアンス担当、ドコモヨーロッパ代表取締役社長、ドコモチャイナ董事長を歴任し、2013年Z T E ジャパン株式会社端末担当副社長、2015年H T C 日本会社代表取締役社長（VRシステムVIVEの日本市場導入を牽引）を経て2017年3月より現職。



株式会社NTTドコモ

会社紹介文

ドコモは2020年の商用サービスの開始をめざしている第5世代移動通信方式（以下、5G）において、幅広いパートナーと共に新たな利用シーン創出に向けた取り組みを拡大するため、本年2月より「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」を提供しております。7月からは本プログラムで提供する5G技術検証環境とクラウド基盤を直結したテレコムクラウドの技術検証環境「ドコモ5Gオープンクラウド」を開始しました。クラウド基盤上でパートナーとドコモの技術を持ち寄り、ソリューションを創出する場を提供します。ドコモは多様な業界のパートナーとの連携を強化し、5Gの新たなサービス創出に向けた取り組みを加速させてまいります。

法人ビジネス本部 ソリューションサービス部長 三ヶ尻 哲也（みかじり てつや） 氏

<経歴>

研究開発本部でドコモのコアネットワークの開発や、
法人ビジネス本部で法人のお客様向けシステムの開発に従事

平成3年4月 日本電信電話(株)入社

平成12年7月 (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ(現(株)NTTドコモ)転籍

平成16年10月 同社ネットワークマネジメント開発部担当部長

平成17年4月 同社研究開発企画部担当部長

平成19年7月 同社ソリューションビジネス部担当部長

平成22年7月 同社ネットワーク開発部担当部長

平成27年6月 同社法人事業部ソリューションビジネス部長(現法人ビジネス本部ソリューションサービス部長)(現任)

当社担当営業または事務局宛にお申込みをお願いいたします。
みなさまのご参加をお待ちしています。

ご連絡いただきたい
項目

- ・ 氏名
- ・ 所属（企業名・部署名）
- ・ 第一部・第二部（懇親会）それぞれの出欠
- ・ （今後事務局から直接ご案内しても良い場合は）メールアドレス

事務局連絡先

「豊洲の港から」事務局※
(toyosu-no-minatokara@nttdata-univ.co.jp)

NTTデータ社員・グループ社員はソリューションウェアハウス（SWH）から申し込んでください

※企画・運営業務の一部をNTTデータユニバーシティに委託しております。

今後の開催スケジュール

※各回のご案内・募集開始は、通常約1ヶ月前を予定しております。
※日程・場所・内容が変更になる可能性があります。

イベント	開催日	開始時間	場所	主要テーマ（仮）など
中欧スペシャル	5月7日（月）	14:00	豊洲	中欧（ハンガリーほか）ICT代表团
powered by イスラエル大使館	5月28日（月）	17:00	NDV （赤坂）	VR/AR for Roboticsイスラエル代表团
イタリアン・ イノベーション・デー	5月30日（水）	13:30	JETRO （赤坂）	イタリア大使館・JETROとの共催 フォーラムです。
第1回定例会	6月28日（木）	18:30	豊洲	トークンエコノミー
第2回定例会	7月26日（木）	18:30	豊洲	5G
第8回コンテスト本選	8月28日（火）	14:00	豊洲	当社サービス・ソリューションとの 協業提案を競うコンテスト
第3回定例会	10月18日（木）	14:00	豊洲	中東欧（チェコほか）ICT代表团
第4回定例会	11月8日（木）	18:30	豊洲	（未定）
第5回定例会	12月12日（水）	18:30	豊洲	（未定）
第6回定例会	1月16日（水）	18:30	豊洲	（未定）
第9回コンテスト東京選考会	2月6日（水）	14:00	豊洲	当社サービス・ソリューションとの 協業提案を競うコンテスト
第9回コンテスト グランドフィナーレ	3月14日（木）	14:00	豊洲	当社サービス・ソリューションとの 協業提案を競うコンテスト

「豊洲の港から」をよろしくお願いいたします。

これまでにないワクワクするような新しいイノベーションが生まれることを楽しみにしております。

それでは、ともに「豊洲の港から」オープンイノベーションの大海原に漕ぎ出して参りましょう！



株式会社NTTデータ

オープンイノベーションフォーラム

「豊洲の港から」事務局より

「豊洲の港から」は招待制フォーラムです。
また、「豊洲の港から」は株式会社NTTデータの登録商標です。

(参考) NTTデータ オープンイノベーションフォーラム「豊洲の港から」について



オープンイノベーションで、ともに新しいビジネスを生み出しましょう！ そのために、オープンマインドでコミュニケーションしましょう！



乗船準備

「豊洲の港から」はどんなフォーラムかご存知でしょうか？
ご存知ない方は、本案内を確認してみましょう！
また、快適な乗船体験のために、テーマについて事前に調べてみましょう！

サービス紹介

登壇企業からの名刺代わりのご挨拶です。
まずは顔と名前を憶えてください。
みなさまの事業と連携ができそうかという観点で、お話を聞いてみましょう！

ディスカッション

ベンチャー企業、当社の事業担当者、ときには有識者が登壇して、オープンイノベーションを通してどのようなビジネスが生み出せるのかについて議論します。議論を踏まえて、みなさまなりの考えをまとめ、懇親会で登壇者と意見交換しましょう！

懇親会

乗りかかった船です。無料の懇親会に参加しましょう！

- ・ 登壇者と交流をしましょう！
- ・ 参加者とも交流しましょう！
- ・ 新しいビジネスのきっかけ、ヒントを見つけるのはあなたです。



ベンチャー企業、NTTデータのお客様（大手企業）そしてNTTデータの3者が互いに「Win-Win-Win」の関係となるような新規ビジネス創発を目的として活動しています。



「豊洲の港から®」定例会（月1回）



- ・ベンチャー企業プレゼン
- ・パネルディスカッション
- ・意見交換会

お客様含め100名以上参画

ビジネスコンテスト（年2回）

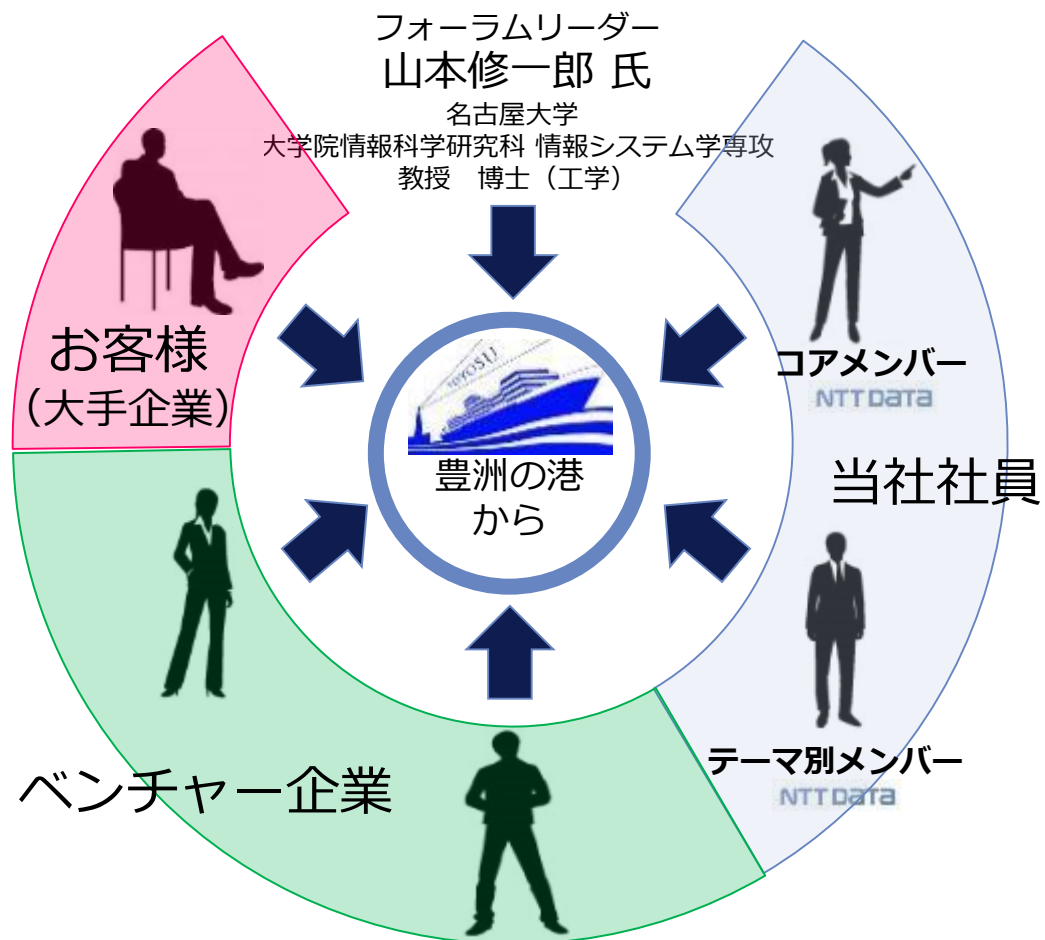


- “さあ、ともに世界を変えていこう”
- ・当社ソリューション10テーマに掛け合わせた世界を変えるビジネスを募集
- ・募集テーマ：Fintech、IoT、Bigdata Energy、Disruptive Innovation 他

スペシャルアドバイザー
本荘修二 氏
多摩大学客員教授
本荘事務所代表



スペシャルアドバイザー
大澤弘治 氏
Global Catalyst Partners
Managing Principal & Co-founder





山本修一郎氏

名古屋大学 情報連携統括本部 情報戦略室 教授 博士（工学）

【略歴】

- 1977年 名古屋工業大学情報工学科卒業
- 1979年 名古屋大学大学院工学研究科情報工学専攻修了
同年日本電信電話公社入社
- 2002年 （株）NTTデータ 技術開発本部 副本部長
- 2007年 同社初代フェロー、システム科学研究所 所長
- 2009年 東京工業大学 統合研究院 医療情報プロジェクト 特任教授
同年12月名古屋大学 情報連携統括本部 情報戦略室 教授

【専門】

ソフトウェア工学、要求工学、ICカード、
ユビキタスコンピューティング、知識創造デザインの研究に従事

【表彰】

情報処理学会業績賞、逋信協会前島賞など受賞



本荘修二氏

多摩大学客員教授
本荘事務所代表

【略歴】

本荘事務所代表（経営コンサルタント）。

日米の企業アドバイザーを務める。多摩大学（MBA）客員教授。

500 Startups（代表的な米国のインキュベーター）、Founder Institute（世界最大のベンチャー創業支援プログラム）、NTTドコモ・イノベーションビレッジ他のメンターとして起業家育成、コミュニティづくりに取り組む。

ボストン・コンサルティング・グループ、米Computer Sciences Corp.にて経営コンサルティングに従事の後、CSK/セガ・グループで会長付・グループ戦略室マネジャーを務める。

IT特化の投資会社General Atlantic LLC日本代表などを経て、現在に至る。

東京大学工学部卒業、ペンシルベニア大学経営学修士、早稲田大学博士（学術：国際経営）。

「エコシステム・マーケティング」、「成長を創造する経営」、「IT情報の虚と実」など著書多数。

翻訳に「ザッポス伝説」がある。

ウェブサイト <http://honjo.biz/> ツイッター@shonjo



大澤弘治氏

Global Catalyst Partners

Global Catalyst Partners Japan

Managing Director & Co-founder

【略歴】

Global Catalyst Partners並びにGlobal Catalyst Partners JapanのManaging Director & Co-Founder(マネージング・ディレクター 兼 共同創設者)。1985年に三菱商事入社。情報産業関連の事業開発や投資に従事。

1993年から6年間、同社米国法人のパロアルト事務所にて、シリコン バレーの半導体・通信・コンピュータシステム関連のベンチャー企業への出資・ビジネスデベロップメントに従事。

1999年にシリコンバレーにてベンチャー キャピタルのGlobal Catalyst Partners (GCP) を設立。総額3億ドルの資金を調達し、米国を中心にアールリーステージの I T 関連ベンチャーに積極的な投資を行っている。

2014年には50億円の日本ファンドを設立し、日本での投資活動も積極的に展開している。

GCPのManaging Directorを務めるかたわら、米国の非営利団体であるKeizai Silicon Valley、Digital Divide Dataのボードメンバー並びに東京工業大学グローバルリーダー教育院のプログラム担当などを務める。

慶應義塾大学理工学部卒業。東北大学工学研究科博士課程修了。

サポーター

Win-Win-Winによるオープンイノベーションの新ビジネス創発の一角を担っていただいている当社お客様企業です。



サポーター

Win-Win-Winによるオープンイノベーションの新ビジネス創発の一角を担っていただいている当社お客様企業です。



TOPPAN



農林中央金庫



パートナー

Win-Win-Winの一角を担うベンチャー企業に寄り添い、ご紹介いただいている企業、VC、アクセラレータ、コンサル企業、大学・研究機関などです。

archetype*



アライアンス 企業

「豊洲の港から」の企画・運営・実行を支援いただいております。



株式会社角川アスキー総合研究所 ASCII STARTUP

ASCIIが贈る、ベンチャー・スタートアップ支援メディア「アスキー スタートアップ」。記事、イベント、オープンイノベーション支援、商品プロデュースなど幅広く活躍。



一般社団法人オープンイノベーション促進協議会

オープンイノベーション普及を目的に、異業種交流フォーラム「ローマの市場にて」他を運営している。「豊洲の港から」は本協議会の公認フォーラム。



株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ

株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ

NTTグループのスタートアップ・ベンチャーコミュニティとの総合窓口。NTTグループにおけるオープンイノベーション、リアル&ネット分野マーケット成長に貢献。



株式会社ネクスゲート

「売れる仕組みで人をしあわせにする」を企業理念とし、ビジネスマッチングプラットフォームの運営などを行っている。



株式会社NTTデータユニバーシティ

株式会社NTTデータユニバーシティ

「未来を創る組織のために。未来を支えるヒトのために」事業が求める人財育成に向けて、講演会、シンポジウム、セミナー企画、運営を手がけている。



株式会社NTTデータ経営研究所

株式会社NTTデータ経営研究所

「新しい社会の姿を構想し、ともに「情報未来」を築く」をミッションとし、調査研究、政策提言、各種コンサルティング等を行っている。

